

オランザピン 症例の概要

No.	患者		1日投与量	副作用
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	男 10代	行為及び 情緒の混合性 障害 (喘息, イラ イラ感)	2.5mg 37日間	<p>薬剤性過敏症症候群</p> <p>投与開始14日前 イライラ感に対し, リスペリドン 1 mg/日投与開始。</p> <p>投与開始日 行為及び情緒の混合性障害に対し本剤2.5mg, カルバマゼピン400mg, 及びプロチゾラム0.25mg投与開始。</p> <p>投与30日後 38℃台の発熱と下痢が発現。発熱, 感冒症状の治療として, 非ピリン系感冒剤, アセトアミノフェン, ロキソプロフェンナトリウム水和物を投与し経過観察。</p> <p>投与34日後 (発現日) 40℃台の発熱と体幹部を中心とする紅斑が急激に出現。肝機能異常, 好酸球上昇(数値不明)を認める。カルバマゼピン, プロチゾラム, 非ピリン系感冒剤, アセトアミノフェン及びロキソプロフェンナトリウム水和物の投与中止。</p> <p>投与36日後 当院皮膚科を紹介。</p> <p>投与38日後 (投与中止日) 上肢の皮疹は前腕に拡大, 体幹, 下肢に播種状に紅斑を認める。口腔内, 硬口蓋, 咽頭, 頬粘膜の発赤あり。硬口蓋は点状出血あり。眼球結膜充血なし。プレドニゾン内服開始。40℃台の発熱が持続しており熱源精査のためコンピュータ断層撮影法(CT)施行。胆嚢壁の肥厚を認め, 消化器内科へコンサルタント。入院。肝酵素の上昇は著明でないため経過観察。本剤投与中止。</p> <p>中止5日後 プレドニゾン1.0mg/kg/日に増量。</p> <p>中止6日後 皮疹は改善傾向。HHV-6IgGの再活性化に当てはまらず, 非典型的薬剤性過敏症症候群と判断。リスペリドン投与中止。</p> <p>中止8日後 皮膚生検実施。臨床診断: 中毒疹, 所見: 表皮に明らかな異型はみられず, 表皮基底層に液状変性を認める。真皮上層の小血管及び付属器周囲にはリンパ球主体の炎症細胞浸潤, 赤血球の漏出を伴っている。好酸球浸潤がやや目立つ。臨床診断に矛盾しない所見。悪性所見はなし。HHV-6IGG (FA) 160倍。</p> <p>中止11日後 特異的IgE測定を実施。ネコヒセツ, オオアワガエリ, カモガヤ, スギ, ヒノキにアレルギーあり。</p> <p>中止31日後 DLST検査(全て陰性) 判定基準 S.I.180%以下: 陰性, 181%以上: 陽性 カルバマゼピン(測定値: 2,038cpm, S.I.: 171%) オランザピン(測定値: 1,950cpm, S.I.: 164%) 非ピリン系感冒剤(測定値: 989cpm, S.I.: 83%) ロキソプロフェンナトリウム水和物(測定値: 2,076cpm, S.I.: 174%) アセトアミノフェン(測定値: 1,112cpm, S.I.: 93%) プロチゾラム(測定値: 1,490cpm, S.I.: 125%) リスペリドン(測定値: 1,145cpm, S.I.: 96%) コントロール(測定値: 1,187cpm)</p> <p>中止32日後 下肢の紅色結節は残存, 枯れている部分もあり改善傾向。退院。</p> <p>中止46日後 外来受診。皮疹再燃なし。</p>

臨床検査値

検査項目名/測定日	投与 34日後 発現日	中止日	中止 3日後	中止 4日後	中止 6日後	中止 8日後	中止 31日後	中止 46日後
白血球数 (/ μ L)		10,950	15,810	20,010	32,850	23,090	10,210	6,560
好中球 (%)							65.4	
リンパ球 (%)		18.0	22.0	30.0	18.0	16.0	25.1	
異型リンパ球 (%)		10.0	11.0	2.0	5.5	5.0		
単球 (%)		7.0	7.0	4.0	3.5	4.5	6.1	
好酸球 (%)	上昇	17.0	27.0	27.0	21.5	11.5	2.9	
好塩基球 (%)		1.0	1.0	0.0	0.5	0.5	0.5	
総ビリルビン (mg/dL)		0.62	0.46	0.47	0.53	0.44	1.89	2.19
直接ビリルビン (mg/dL)			0.10	0.10	0.09	0.07	0.20	0.27
AST/GOT (IU/L)	39	52	55	39	23	21	14	17
ALT/GPT (IU/L)	58	62	102	97	80	64	33	20
LDH (IU/L)		478	477	523	742	647	226	191
ALP (IU/L)		437	405	382	353	338	204	195
γ -GTP (IU/L)		217	188	163	124	105	47	24
CRP (mg/dL)	6.01	6.1	1.4	1.4	1.1	0.3	0.0	0.0
EBV EBNA (FA) 正常範囲 (10未満)		10未満						
EBV VCA IgM (FA) 正常範囲 (10未満)		10未満						
CMV IgG (EIA) 正常範囲 (2.0未満)		0.3 (-)						
CMV IgM (EIA) 正常範囲 (0.8未満)		0.33 (-)						
HHV-6 IgG (FA) 正常範囲 (10未満)						160	160	
HHV6 DNA定量						2.0 \times 10*1 以下		
ANA定量 基準値 (40未満)		- /40未満						
抗ミトコンドリア 基準値 (20未満)		- /20未満						
4型コラーゲン 正常範囲 (150ng/mL以下)		123						

併用薬: カルバマゼピン, プロチプラム, リスペリドン, 非ピリン系感冒剤, アセトアミノフェン, ロキソプロフェンナトリウム水和物